始まっています じぶんの町を良くするしくみ。

みんなが笑顔になれる地域貢献のしくみ

募金百貨店プロジェクト

赤い羽根共同募金

「募金百貨店プロジェクト」とは、寄付つき商品を企画、販売して、売り上げの一部を赤い羽根共同募金に寄付することにより、地域社会に貢献する企業・団体を募集するプロジェクトです。

募金百貨店プロジェクトとは？

赤い羽根共同募金と企業・店舗等が協力し、それぞれの強みや特徴を生かした「寄付つき商品」を企画することで、相互利益を得る取り組みです。

◆一緒に企画・開発することで、企業・店舗等にメリットがある企画づくりを考えます。
◆寄付は、地域の福祉活動に役立てられるため、「企業・店舗等」「購入者(地域住民)」「共同募金会」のすべてにメリットがある取り組みです。
◆商品購入やサービス利用を行うと、売り上げの一部(指定した金額、%)が寄付されるしくみです。

企業・店舗等

・社会貢献につながる
・イメージアップにつながる
・販売促進ができる
・広報が充実する

共同募金会

・幅広い層への啓発
・福祉への関心が高まる
・安定的な寄付金の確保
・支援を必要とする人の笑顔につながる

購入者（地域住民）

・負担のない募金活動
・マイペースな地域福祉活動への参加

HAPPY＆HAPPY＆HAPPYで、みんなが笑顔に

商品を買って寄付

お弁当を食べて寄付

習い事をして寄付

ツアーに参加して寄付

お返しの機会に寄付

保険に加入して寄付

社会福祉法人 静岡県共同募金会
TEL 054−254−5212
〒420-0856静岡市葵区駿府町1番70号　静岡県総合社会福祉会館シズウェル内
FAX 054-254-6400　E-mail:22@shizuoka-akaihane.or.jp

募金百貨店プロジェクト企画から販売までの流れ

赤い羽根共同募金の職員が、寄付つき商品・企画づくりなどをお手伝いします。
企業の強みを生かすことができる、社会貢献の取り組みを一緒に考えます。

1 企画づくり

赤い羽根共同募金の職員と企画づくり等を一緒に考えます。
企画内容は社会貢献活動・事業として、募金百貨店プロジェクトに登録します。

2 登録手続き

登録申請書などを提出していただきます。
共同募金会で登録を検討する際、御社について信用調査会社などに照会することがあります。

3 覚書調印式

共同募金会との覚書調印式を行います。（覚書調印式は、行政の記者クラブ等に発表します。）

4 広報・販売後

共同募金会のホームページなどで「寄付つき商品・企画」の紹介を行います。

始まっています。募金百貨店プロジェクト

社会を良くする寄付つき文房具プロジェクトとして、ゼブラ株式会社（東京都）では「赤い羽根寄付つきボールペン」を販売して、売り上げの1%を寄付しています。

お店のこえ

身近なボールペンで募金ができる「文房具プロジェクト」。
お客さまと一緒に地域の福祉に貢献できるしくみに賛同しています。
株式会社四葉商会（静岡市）

募金百貨店プロジェクト参加にあたっての条件

御相談ください

参加する企業・団体等の条件

1　赤い羽根共同募金のイメージを損なう可能性がある業種や事案でないこと。
2　市町及び国の納税証明書（完納証明書：未納の税額がないことの証明）を提出できること（個人事業主の場合は、市町税完納証明書）。

寄付つき商品・企画の条件

1　購入者が赤い羽根共同募金運動に賛同しやすい寄付つき商品・企画であること。
2　年間の寄付額が見込める企画であること。

みんなが笑顔になれる地域貢献のしくみ

障がい者の就労支援

子育て支援

高齢者サロン

いのちの電話

災害ボランティア支援